

《高女グローバル研修 in USA Day1 (12月8日) 報告書》

週末関東も降雪か、という昨日までの胸騒ぎを一掃してくれるような快晴のもと、いよいよ2019年のグローバル研修出発日を迎えました。集合時間は11:15でしたが、遅れちゃならぬと10:30過ぎから続々と防寒対策万全な生徒さんの登場です。(これが後ほど空港にて「ヒートテック地獄」を味わうこととなります。)

多くの保護者の皆さま、先生方に見守られての出発式。今回団長でもある校長先生より冒頭温かいメッセージをいただき、その後2年生の小枝さんによる代表挨拶です。ここまで支えてきてくれた周りの方々への感謝とともに、「力をつけて帰ってきます」との力強い言葉は生徒の皆さん1人1人にも染みたとことと思います。自分自身への約束事なんだろうな、と胸が熱くなりました。

空港への移動も非常にスムーズで、ほぼ貸し切り状態の圏央道より牛久大仏様の有難い後ろ姿を拝みながら14:15に空港到着。20分程休憩をとり、そのままチェックインという流れになりました。早速KIOSKを使っての個人チェックインの洗礼を受けながらも、無事にセキュリティーを追加、ボーディングパス(搭乗券)を確認しつつゲートに向かいます。班長による点呼も初日にして不安に感じることも少なく、周りを見て行動できる姿に、高女パワーを随所に感じることができます。

出発ゲートを確認してからしばしのフリータイムとしましたが、早速同便にて帰国するというアメリカ人の家族と談笑する姿もありました。(ウォーミングアップもばっちりです!)

機材の整備が若干入ったようで、17:30によく搭乗となり、18:10に成田空港を離陸、一路ニューアーク国際空港へと向かいました。

UA78便ですが、これがなかなか揺れました。離陸直後から横揺れ、食事中も横揺れ、就寝中も横揺れ・・・生徒さん大丈夫かな、そしてこの若干の遅れが乗り継ぎに影響しないかな、と私の不安をよそに全員元気にニューアークに到着、飛行機もどこで巻き返したか定刻よりも40分程早く到着となりました。

入国審査も思いの外混みあっておらず、「あれ、やだ、順番きちゃうんねー」とド緊張な姿もちらほら見られましたが、45人同じ赤い名札を下げての入国です。審査官も途中で察したか、「Sightseeing? 10days? (10日間の観光?)」とのYes-No questionに変わり、最終的には「Group? OK. (同じグループね。はい行ってよし)」と非常にシンプルになったようでした。

意外にあっさりの入国審査を経て、荷物ピックアップからの再チェックイン、再セキュリティーチェックを抜け、漸くボストン便まで辿り着けました。

ただここでも良いケーススタディが一つ。成田で発券されたニューアークーボストン間の搭乗券に記載されたゲートが変更になっていました。モニターで一人一人確認しつつ、新たなゲートへと移動します。搭乗券にも書いてあるんです、「Gate May Change」と。しかも紛らわしいことに我々が乗るUA2323便の前には、1時間半前に出発をする同じくボストン行きのUA2322便があるのです。そしてこちらの2322便のゲートが、私たちの搭乗券に記載されていたものでした。

ちゃんと読み取らないと飛行機乗れないよ、の良い勉強になったのではないかと思います。

小型の国内線にてニューヨーク(ニュージャージー?)の夜景を終始眺めながらの1時間弱のフライト後、20:48にボストンに到着しました。

スーツケースと再会し、シャトルバス4台にてホテルに向かいます。最後のシャトルが到着したのが22:00、漸く誰もがホッとする瞬間であったと思います。

明日は6時から朝食会場があきますので、各自食事をすませバスにて語学学校へと移動いたします。長い、長い1日お疲れ様でした!でも本番はこれからですね。ゆっくりと休めますように。



出発式、圧巻の代表挨拶でした



全員笑顔で行ってきます！



薄暮の UA78 便を背に



まだまだ元気な成田空港



まだまだ余裕の成田空港



え？ゲートが変わってる・・・@ニューアーク空港